

記入例

別紙2-(2)

受診証明書

〔 予防接種健康
被害認定申請用 〕

① 氏名	湯前 太郎	② 生年月日	昭和〇年 〇月 〇日				
③ 疾病名	〇〇〇〇〇						
⑤ 医療を受けた日数	入院外診療実日数	RO年1月分 10日	RO年2月分 3日	年月分	年月分	年月分	年月分
	入院日数	3日	0日	日	日	日	日

⑥ 患者負担額	医療費		56,000円
	内 訳		
	特殊医療費分	0円	医療保険等自己負担額分 56,000円

※次ページ参照

上記のとおり、医療を行ったことを証明します。

令和 〇年 〇月 〇日

医療機関の名称 球磨〇〇病院

所在地 球磨郡〇〇町〇〇番地〇

開設者の氏名 湯前 花子

印

(A4)

・ 疾病について、医療を受けた日数を 1 ヶ月ごとに入院日数及び入院外診療実日数別に記入してください。

・ 各日における通院・入院の日数であるため、同日に複数の医療機関に係った場合は 1 日で計上してください。

・ 同日に通院・入院がある場合は入院のみ 1 日としてください。

・ 薬局での薬剤購入は日数に計上しません。

・ この請求に係る疾病以外の疾病の診療日は含めないでください。

のです。

い。

診療実日数別に記入し

疫学的諸検査であっ

・ 医療費には、下記内訳の「特殊医療費分（※次ページ参照）」と「医療保険等自己負担額分」の合計額を記入してください。

・ 「医療保険等自己負担額分」とは、保険診療に相当する医療で、健康保険等から給付される額を控除した自己負担分（医療機関の窓口で支払う 3 割負担等）の事であり、差額ベッド、薬の容器、文書代等の保険適用外のものは該当しません。※ただし、食事療養費標準負担額は給付の対象です。

※特殊医療費分の種類、具体的な内容、上限額について

出典:「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き(厚生労働省)」P142

種類	具体的な内容	上限額
リンパ球(T細胞及びB細胞)サブポピュレーション測定	免疫担当細胞であるT細胞及びB細胞を分離同定するための検査であって、Eロゼットの検査、表面免疫グロブリンの検査及びEACロゼットの検査が含まれる。	10,000 円
リンパ球機能検査	細胞性免疫に関与するリンパ球の刺激物質に対する反応性を測定するための検査である。	
リンパ球培養試験	リンパ球の幼若化を起こす物質を添加して培養を行い、リンパ球の機能障害を調べるものであってPHA(Phytohemagglutinin)、PWM(Poke weed mitogen)及びLPS(Lipopolysaccharide)に対する反応が含まれる。	10,000 円
マクロファージ遊走阻止試験	感作されたリンパ球が抗原物質の存在下で産生するマクロファージ遊走阻止因子の測定によって細胞性免疫を検査するものである。	10,000 円
免疫学的唾液検査	唾液について免疫に関与する因子(特に分泌型IgA)の検査を行うものであり蛋白分画測定、免疫電気泳動検査及び免疫グロブリン測定が含まれる。	10,000 円
免疫学的血清検査	体液性免疫に関与する抗体及び補体を産生する細胞の検査である。	
抗A、抗Bその他の既存抗体の抗体価測定及び活動免疫能試験	既存抗体の検出及び抗原刺激による抗体価の測定によって抗体産生能の障害を調べるものであり、既存抗体として同種血球凝集素価(抗A及び抗B抗体)の測定及びフラゼリンポリマー等の負荷による活動免疫能の検査が含まれる	15,000 円
補体成分測定	免疫反応を強化する各種補体成分C1～C9の定量が含まれる。	25,000 円
免疫学的白血球検査	生体の免疫機構において抗原情報の取込みに関与する白血球の機能を調べる検査であって白血球の抗原への遊走能(Chemotaxis Random mobility)貪食能(Phagocytosis)、細胞内殺菌能及びNBT還元検査が含まれる。	15,000 円